

保証について

〈保証内容のご確認とお願い〉

●この取扱説明書(本書とする)は、記載内容(無料修理規定)に基づいて、無料修理を行うことをお約束するものです。本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の有償修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談室までご相談ください。

●無料修理を受けられる場合は、本書と「ご購入明細書」の両方が必要になります。お買い上げ日と販売店を、「ご購入明細書」にてご確認いただき、本書とともに大切に保管してください。
※「ご購入明細書」とは、製品の納品時にお客様にお渡しする「納品書兼出荷案内書」・「販売店が発行する納品書(製品明細の記載があるもの)」のことです。

〈保証期間について〉

●保証期間は、一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに準拠し、電気部品を除いて、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年	外観・表面仕上げ	塗装および樹脂部品の変色・退色、レザークロスの摩耗。
2年	機構部・可動部	引き出し・スライド機構・扉の開閉・錠前・昇降機構などの故障。
3年	構造体	強度・構造体にかかわる破損。

※使用頻度としましては、週40時間(週5日として1日8時間)の労働時間を想定しています。

●電気部品に関しましては、下記の年限とさせていただきます。

1年	電気部品	照明器具、スイッチ、ACアダプタ、コンセント、モーターなど。
----	------	--------------------------------

お客様の個人情報の利用について

ご購入明細書に記入されている、お客様の個人情報は保証期間内の修理・交換活動にのみ使用し、それ以外の目的に利用したり、第三者に提供することは一切ございません。

〈無料修理規定〉

- 保証期間中に、取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で当社の責任と認められる不具合・故障が発生した場合は、無料修理をさせていただきます。その際、張り地などの部材交換が必要な場合に本製品と同等の機能部材を使用する場合があります。また、弊社の判断により製品全体を交換させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。
 - お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、お買い上げの販売店、またはお客様相談室へご相談ください。
 - 保証期間が過ぎた後や保証が適用されない故障につきましては、有料で修理させていただきます。
 - 保証期間内でも以下の場合は有料となりますのでご了承ください。
(イ) 本書、およびご購入明細書のご提示が無い場合
(ロ) ご購入明細書にお買い上げ年月日お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句が書き換えられた場合
(ハ) 消耗部品(弊社指定部品)の交換
(ニ) 第三者から転売・譲渡を受けた場合
(ホ) 火災・水害・塩害・ガス害や地震などの天災地変による故障または破損
(ヘ) 故意・過失に関係なく、使用上の誤りによる故障または破損
(ト) 加工・改造、不当な修理による故障または破損
(チ) 屋外・温浴施設・プールなどで使用された場合の故障または破損
(リ) 使用上の消耗により発生する異音などの現象変質またはさびかびの発生
(ヌ) 外観の傷へこみ・変形や再現のできない不良
(ル) 一般的に品質や機能上、影響のない感応的現象(におい、音鳴りや振動など)
5. 転居の場合は、事前にお買い上げの販売店、またはお客様相談室までご相談ください。
6. 本書およびご購入明細書は日本国内においてのみ有効です。
7. 本書およびご購入明細書は、再発行致しませんので大切に保管してください。

コクヨ株式会社

本社オフィス 〒537-8686 大阪市東成区大今里南6丁目1番1号
ホームページURL <https://www.kokuyo.co.jp/>

お問い合わせ、ご相談はフリーダイヤル(全国共通)

お客様相談室 ☎ 0120-201-594

受付時間: 9時~17時(土日祝日・年末年始・夏期休業中を除く) 2105020437AKH

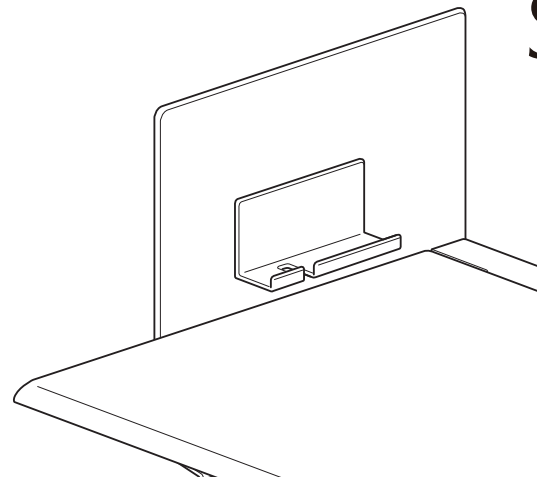
KOKUYO

取扱説明書

STANDSIT

スタンジット

ツールトレイ付き スチールサイドパネル DSSV-S0402



このたびはコクヨ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

※諸般の事情により、予告なく仕様が変わることがあります。あらかじめご了承ください。

もくじ

- 安全上のご注意……………表紙
- 未永くご使用いただくためのご注意……………2
- 使いかた……………3
- お手入れのしかた……………4
- 故障かな?と思ったら(不調診断)……………5
- 部品の交換について……………5
- 仕様……………5
- 組み立てかた……………6

1.安全上のご注意

ここに書かれた注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。いずれも安全にお使いいただくための重要な内容ですから、必ずお守りください。

⚠警告 取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性があります。

⚠注意 取り扱いを誤ると、軽傷を負うかまたは、物的損害が発生する可能性があります。

⚠警告

●製品を廃棄するときは、焼却しないでください。

有害ガスが発生するなど、周囲に危険をおよぼす原因になります。

製品を廃棄するときは、専門業者に依頼するか、お買い上げの販売店にご連絡ください。

⚠️注意

- 健康に影響をおよぼすことが考えられますので、以下の内容を守って使用してください。
- この製品を購入された当初は、化学物質の発散が多いことがありますので、しばらくの間は換気や通風を十分に行ってください。
- この製品をご使用になる室内が著しく高温多湿(温度28℃、相対湿度50%超が目安)になる場合は、窓を閉め切らないようにするか、強制的に換気を行ってください。
- 乱暴な取り扱いや用途以外の使用はしないでください。
けがや故障、破損の原因になります。
- ストーブなど火気に近づけて使用しないでください。
やけどや火災の原因になります。
- すき間に手や指を入れないでください。
けがをする原因になります。
- ツールトレイはマグネットで付いています。手をついたり、肘を掛けたり、重いものをのせたりしないでください。
落下によるけがや破損の原因になります。
- ツールトレイには、マグネットが付いていますので、クレジットカードなど磁気の影響を受けるものを近づけないでください。
データが破損する原因になります。

- 机を移設するときは、この製品を持って行わないでください。
製品が破損してけがをする原因になります。
- 製品の分解や改造はしないでください。
けがや故障の原因になります。
- この製品を押したり、押さえたり、衝撃を与えたりしないでください。
破損によるけがの原因になります。
- ボルトやネジがゆるんだままで使わないでください。
本体の変形・破損や転倒により、けがをする原因になります。早めに締め直してください。
- 部品の欠落など、異常を発見したときは、直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。
そのまま使用していると、製品の破損により、けがをするおそれがあります。
- この製品を他の人が使用するときは、この取扱説明書をよく読んでから使用するようにご指導ください。

2.未永くご使用いただくためのご注意

- この製品のホワイトボード面は塗装された鋼板からできています。
塗装鋼板製の板面は一般的にホーロー製の板面に比べ、消去時に筆記跡が残りやすい特性があります。
筆記跡が残る場合、⑤ページ「4.お手入れのしかた」に従って、ホワイトボード面の清掃をしてください。
 - この製品は室内または屋内用です。
屋外での使用や水ぬれは、故障やさび・変色の原因になります。
 - 板面にものを当てたり、衝撃を加えないようにしてください。
破損のおそれがあります。
 - 直射日光やエアコンの風が直接あたる場所や、湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。
変色や変形の原因になったり、マーカーの文字が消えなくなるおそれがあります。
 - ときどき、ボルトやネジのゆるみによるガタツキがないか点検し、ある場合は締め付けてください。
 - 筆記には、必ずホワイトボード用マーカーをお使いください。
油性マーカーを使いますと、消えなくなります。
 - 筆記した後、すぐにインクを消さないでください。
インクが乾いてから消さないでインクがにじみ、インクが消えない原因になります。インクは10~20秒で乾燥します。
 - ホワイトボード面に書かれた文字などは、長期間放置しないでください。
消えにくくなります。一日に一度、消去してください。
 - 使用後のマーカーは、キャップをきっちり閉めて、寝かせておいてください。
インクが消えない原因になります。
 - ホワイトボード面への筆記には、推奨マーカーのご使用をおすすめします。
 - インクの消去には、推奨レーザーのご使用をおすすめします。
- ※マーカーの種類やレーザーの組み合わせにより、筆記性や消去性に差が出ることがあります。
- 推奨マーカー：
ホワイトボード用マーカー
〈インクガイイ〉
PM-BN102(B/D/G/R) 〈中字〉
- 推奨レーザー：
マーカートレイ用レーザー
BBA-MTRAU1

3. 使いかた

① ホワイトボードの使いかた

ホワイトボードに絵や文字を書くときは、必ずホワイトボード用マーカーを使用してください。

② ツールトレイの使いかた

△注意

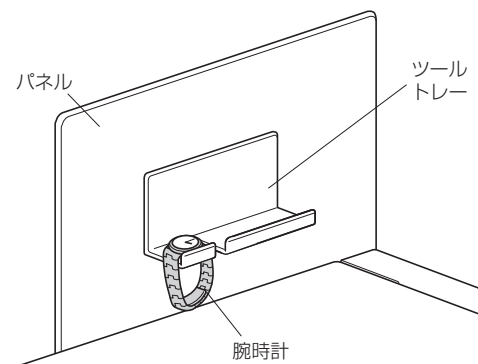
ツールトレイの位置を変更する場合は、いったん取り外してからお好みの位置に貼り付けてください。

貼り付けたまま移動させますと、板面が傷つき、マーカーの文字が消えなくなるおそれがあります。

ツールトレイ背面はマグネットになっています。ボード面のお好みの位置に貼り付けてご使用ください。

ツールトレイには文房具を置いたり、スマートフォンやタブレット端末を立てかけることができます。また、腕時計などを掛けることができます。

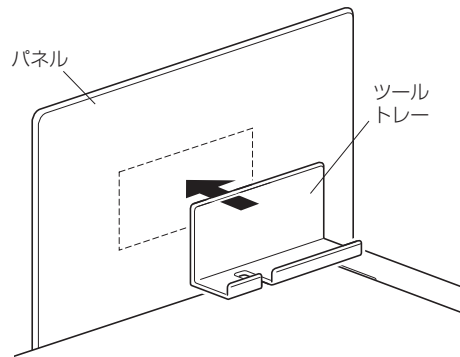
〈腕時計を掛ける場合〉



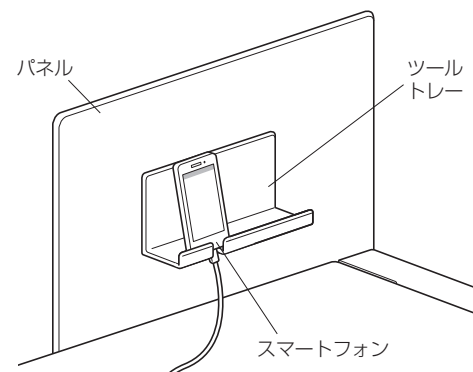
③

△注意

ホワイトボード面に書かれた文字などは、**長期間放置しないでください。**消えにくくなります。一日に一度、消去してください。



〈スマートフォンを設置する場合〉



④

4. お手入れのしかた

① ボード面の汚れ

- 日常のお手入れや、ホワイトボード面に書かれた文字などが消えにくいときは、マイクロファイバークロスでのから拭き、またはきれいな布で水拭きし、最後に乾いた布で水分を拭き取ってください。
- 汚れが著しい場合は、中性洗剤による清掃をおすすめします。ただし、板面に洗剤が残ると筆記性を損なうおそれがあります。中性洗剤を使用された場合、水拭きを行い、洗剤がボード面に残らないように拭き取ってください。
- 中性洗剤でも汚れが落ちない場合は、以下のホワイトボード用クリーナー(別売)での清掃をおすすめします。

TW-411 ミストタイプ

TW-400 スプレータイプ

〈汚れを落とすときの注意〉

清掃の際に、以下のクリーナーを使用しないでください。

板面の表面層が傷つき、マーカーが消えなくなるおそれがあります。

- 酸性・アルカリ性の洗剤
- 研磨剤や有機溶剤

② イレーザーの汚れ

イレーザーに汚れがたまると消去しにくくなります。

拭き取り部をすらしたり裏返したりして、きれいな面でご使用ください。

※きれいな面がなくなったら、新しいイレーザーをご購入いただき交換してください。

③ その他の箇所の汚れ

- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。
- 汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れを落としてください。
 1. うすめた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。
 2. 水につけた布をよく絞って、洗剤が残らないように拭き取ってください。
 3. 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取ってください。

汚れを落とすときの注意

水にぬれたままにしないでください。また市販の各種クリーナーやワックス、シミ抜きなどを使用される際は、その使用方法や使用上の注意をご理解の上、お客様の判断においてご使用ください。正しく使用されないと変色や変形など異常の原因になります。

■ 消毒のしかた

消毒のしかたと注意事項については、以下をご覧ください。

https://www.kokuyo-furniture.co.jp/manual/pdf/how_to_clean.pdf



5.故障かな?と思ったら(不調診断)

こんなときは	こう処置してください
● マーカーの文字が消えにくい。消えない。	● ホワイトボード用マーカーを使っていないことが考えられます。ホワイトボード用マーカーを使ってください。推奨マーカーのご使用をおすすめします。(②ページ参照)
	● ホワイトボード面が汚れていることが考えられます。ホワイトボード面をよく清掃してください。(④ページ参照)
● イレーザーで消すと、板面が汚れる。	● イレーザーが汚れていることが考えられます。イレーザーをよく洗浄してください。(④ページ参照)
● マーカーのインクが出ない。	● マーカーにキャップをして横に倒し、約2～3分間放置してください。それでもインクが出ない場合は、インクがなくなっていることが考えられます。別売のホワイトボード用マーカー (PM-BN102) を、お買い上げの販売店でご購入ください。
● 製品がグラグラ(ガタガタ)する。	● 各部のボルトやネジがゆるんでいることが考えられます。ゆるんでいる場合は、締め直してください。

※以上の処置をしても直らないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

6.部品の交換について

部品の交換をご希望の場合は、お買い上げの販売店、またはお客様相談室までお問い合わせください。

7.仕様

品名	ツールトレイ付きスチールサイドパネル	
品番	DSSV-S0402	
寸法 (mm)	幅	59
	奥行き	435
	高さ	270
素材	スチール(焼付塗装)、フェルト、マグネット	
耐荷重	ツールトレイ：19.6N(約2kgf)	

△注意

- **耐荷重(左表の数値)を超えて、ものを掛けないでください。**
 - ・故障や変形の原因になります。
 - ・落下によるけがや破損の原因になります。

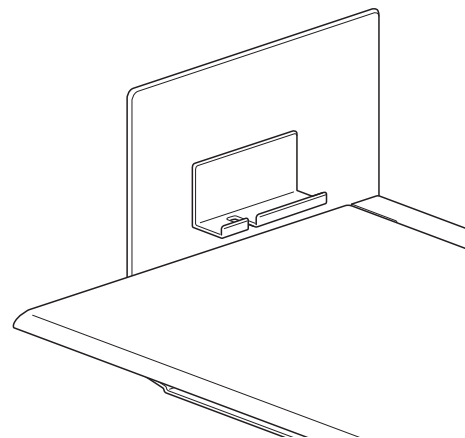
⑤

8.組み立てかた

△注意

- 製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。

①完成図



②使用工具

組み立てる前に、使用工具を確認してください。

工具の種類	
L型六角レンチ	(対辺5mm)

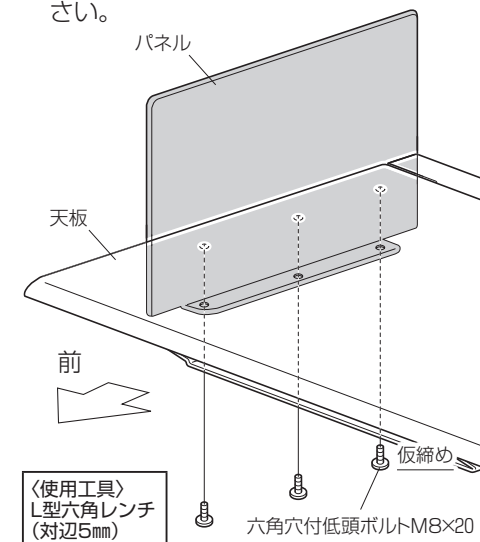
③構成部品

組み立てる前に、部品の数を確認してください。

梱包品番	部品の種類	個数
DSSV-S0402	サイドパネル	1
	ツールトレイ	1
	六角穴付低頭ボルトM8×20	3

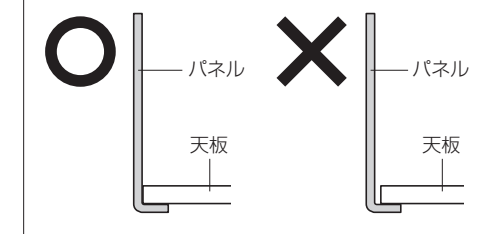
④パネルの取り付け

1. 図のように、パネル本体をテーブルの天板裏面に当て、ボルトで仮締めしてください。



2. パネルを天板に沿わせながら、仮締めしたボルトを本締めしてください。

※図は天板を前から見えています。



以上で、組み立ては完了です。ガタツキがないか確認してください。

⑥